

高松学習館運営協議会（令和6年10月）会議録概要

開催日時 令和6年10月7日（月曜日）午後6時30分～8時15分

開催場所 高松学習館 第1教室

出席者 [委員] 神山敬章（明星大学名誉教授）

丸山あかね（立川市社会福祉協議会）

梅田茂之（自治会連合会栄町支部）

師岡寛（自治会連合会高松町支部）

難波敦子（立川市生涯学習市民リーダーの会）

小原雅俊（たちかわ市民交流大学推進委員会）

栗原政子（学習館利用団体）

結城まり子（学習館利用団体）

戸井田宗二郎（公募市民）

欠席2名

[事務局] 榛澤尚武（高松学習館係長）、富田瑞代（会計年度職員）

定数の過半数の出席により会議成立とする。

議事

1. 会長あいさつ 今晚は。本日は会議の日程変更していただきありがとうございました。中学生の主張の個人審査員として評価会議と重なったため、当初予定から変更をお願いした。8回位個人審査員を務めているが、時代が変わってきている。以前は一般的な話が主流だったが、近年は個の主張（ジェンダー、障がい、不登校、HSPなど公に話すのはタブーだった内容）が多くなっている。障がい者への理解が深まりオープンな社会となっていることが如実に読み取れる。11/3にリスルホールで選抜された中学生の発表がある。

本日は学生さんも会議にご参加いただいている。

2. 報告事項

- ・事務局より下記について報告があった。
 - ・高松町ふれあい健康フェア（10/6実施）について
会場は第五小学校体育館。地域交流事業として例年参加している。
合同ブースで高松児童館は「昔あそび」（ベーゴマ、駒回し、けん玉）、学習館は「おりがみコーナー」（43人参加）を実施した。来場の親子に楽しんでいただけた。
 - ・寿教室合同芸能フェスティバル（10/23）について
会場はリスルホール。9寿教室の日頃の活動の成果を発表する場として隔年開催している。高松寿教室は健康体操、気功、民謡の3種目で出演する。開演は午前10時で午後1時頃終了。ぜひご観覧いただきたい。
 - ・社会教育関連機関の市長部局へ移管について
生涯学習部門移管提案関係の経過、教育委員会定例会資料について説明があった。

- ・ その他

前回会議で指摘のあった市民憲章の看板の修理について業者に見積を依頼している。時期は未定だが予算に合わせて修理する予定。

- ・ 質疑応答

A委員：市長部局への移管について経過説明をいただいたが、内部でいろいろ問題が起きている。皆で注視して考えていかないといけないと思う。所沢市で公民館をまちづくりセンターとして移管するということで似たケースで教育委員会から市長部局に移すことになり、条例も変えた。条例について説明がないまま教育委員会側も移管に賛成したということだった。設置条例に今までにない条項、例えば、政治、宗教活動の利用は許可しないということがあり、市民団体が市の方に抗議する動きが出て新聞でも取り上げられた。こういった恐れが全くないとは言い切れない。教育委員会の政治的中立性が市長部局サイドで制限されるのではないかという危惧がある。関連記事を配布していいか。

B委員：ご参考までによろしいかと思う。

A委員：国より新しく教育委員会が変わるということで総合教育会議を開いて教育委員長と教育長を一本化して新しい教育長を設置するという動きがある。今後、社会教育法や学習館のあり方にも関わることなので資料を配布したい。皆さんご一読いただきたい。

A委員：市民憲章の看板について費用がかからないプラスチック板を使用して設置場所を玄関中の横の傘立ての上にする方法もある。コストダウンできるし屋内で劣化も防げる。市民憲章なので大事にしていくべきと思う。

C委員：会議時間が限られていて他に議題もあるので発言時間は短くしてほしい。

B委員：ポイントだけお話いただくよう発言を続けていただきたい。

A委員：市議会でも話が出ているが、高松学習館の施設の利用について市民から苦情や意見が届いているか、あれば内容も教えてほしい。

B委員：次回の会議で事務局から教えていただきたいと思う。

3. 協議事項

(1) 前回議事録（案）について 承認された。

事務局：前回のリクエストを受けて委員名入りで議事録作成をしている。HP公開時は個人名のない形でよいか確認したい。

委員B：市のHPでは個人名のない委員Aのような表記をよく見るので同様でいいと思う。内部で確認する時は自分の発言を確認できる。

(2) 高松学習館の取り組みについて

- ・ 地域活性化事業について

今後実施する地域活性化事業について事務局より説明があった。2/5 シニア向け上映会の作品について栗原委員とも相談し決定した。

11/16 たかまつり音楽会のお手伝い可能な方を確認した。

梅田会長(午前・午後)、難波副会長(午前・午後)、栗原委員(午前)

- ・ 東京学芸大学との連携事業について

本日の会議に参加の学生より前回会議の意見を踏まえて変更した企画内容について説明があった。

<企画内容について>

- ・ 学生：前回会議から変更した部分について説明する。講座のタイトルが決定した。広報チラシは作成中で本日たたき台案をご覧ください。図書館の「読み聞かせ」は手遊びを取り入れながら行うこと、入室時間は10分前。希望者が多い場合は次の会を案内する。

縁日に関して、「わなげ」ともう1種目は検討中で以前にたかまつりで学生が製作した「さかなつり」が候補に挙がっている。物品が大学に残っているか確認をして活用できたらと考えている。「的あて」も候補にあったが、わなげと似ているので「さかなつり」の実施を希望している。工作フリースペースは難波委員が対応してくださるということをお願いしたい。人員配置の面では、各企画に必要な人数と担当者、確保している人員数を記載している。

B委員：図書館とのうち合わせで読み聞かせの部分は完全に整ったのか。

学生：図書館の方に運営をお願いする形で話はまとまっている。

B委員：縁日について前回アイデアは出ていたか。

事務局：以前に学生さんが製作した「的あて」が学習館にあるのと「さかなつり」が大学に残っているという話を倉持先生からメールいただいた。学生さんの方で活用できるか確認をしてもらうことになっている。

B委員：使用できるなら「わなげ」と「さかなつり」で縁日は成り立つ。

事務局：「わなげ」については児童館に1セットあるが、2セット以上必要なら他部署に手配する。

学生：「わなげ」は2セットお願いしたい。

事務局：くるりんは予約してあるが、担当者と誘導する人が人員として必要となる。バッテリー(30分程度)の件もあるので事前に出番(時間)を決めておいた方がいい。

B委員：くるりんの担当者については事務局から児童館、私から地域の方に打診する。支度は保育室です。雨天の場合の縁日はどうするか。

学生：雨天の場合は第2教室で縁日を実施し、工作フリースペースを実習室に移動することを考えている。アンケートと同室で大丈夫。当日判断する。

A委員：フリースペースについてはどうするか。

D委員：コンセプトは感謝の気持ちを伝えるということか。カードづくりを考えている。

学生：感謝ということにこだわらない方向で。

D委員：季節的にはクリスマスも近いが好きなメッセージを書いてもらえばいいと思っている。感謝のメッセージも含め自由な形で作ってもらいたい。

B委員：フリースペースの人員は2人以上は必要だと思う。時間も午後1時～4時と長い。

D委員：フリースペースの意味は親子で来場した時に小さなお子さんの居場所として対応する。申込みができなかった子も自由に工作できる。

学生：時間帯を午後1時～3時にするのもいいと思う。

D委員：午後3時までにすれば皆で盆踊りに参加できて盛り上がるのでいいと思う。

B委員：先ほどお話にあったように雨天時はフリースペースを実習室で実施する。雨の降り方によるが、くるりんの出番を考えると小雨でも室内の方が無難。当日の朝に決定する。

人員配置について8人～9人不足している状況。当日お手伝い可能な委員さんを確認したい。予定がまだわからない委員さんもいる。

委員：梅田会長、難波副会長、丸山委員(午後)、小原委員、栗原委員、結城委員(午前)

事務局：3人

E委員：盆踊りの準備運動でラジオ体操第1をやることになっているが、音源はどうするのか。

学生：ネットがあれば流せる。

B委員：これで企画内容とスタッフ人員配置は何とかなる予定。あとは会場のレイアウト等を決めることが必要。机やイスの移動があるか等。

学生：視聴覚室(演劇ワークショップ、盆踊り)は必要に応じてイスを出す。

B委員：第1教室は机とイスでいくつかの島を作る。

事務局：机の並べ方をどうするか、5つ位の島を作る。

B委員：工作の先生は1人、進め方はどうするのか。

学生：7月のリハの時に先生が主導で説明して指導くださることになっている。必要に応じて学生の方で参加者のフォローをする形。

D委員：工作の下準備はどうか。

学生：10月に授業の中で準備を一つずつ進めていく。

B委員：先生用の机を前に説明用に作品を置く。2つの机を合わせた島を4～5つ作る形で。

D委員：兄弟も参加できるのか。

事務局：定員が15人で事前申込できた子どものみ参加できる。材料は必要数以上にたくさん集まっているが、学生さんの方で検討した結果、参加人数を増やすと対応できる指導スタッフの人数が足りな

いということで各回 15 人としている。

E 委員：申込みできなかった子ども達は折り紙や紙工作ができるように準備している。小さい子、下の子も一緒についてくるので対応できるといいと思う。

事務局：フリースペースの方で自由工作ができるよう対応していただく形でお願いしたい。

B 委員：ハサミ等の必要な道具類はどうか。

事務局：学習館で用意する。

B 委員：和室の方はどうか。

学生：図書館の方に全てお任せしている。普段から慣れていらっしやるので照明等も人数に合わせて対応してくださる。

B 委員：当日の集合時間はどうか。

事務局：飾りつけ、案内掲示などいろいろな準備やポップコーンづくり（午前中）の時間を逆算して決める必要がある。分担して作業する。

B 委員：準備の人員配置が必要か。

学生：午前 9 時か 10 時集合し、昼食を採って午後 1 時より前にスタンバイするようにしたい。

事務局：少し余裕があった方がいい。

B 委員：受付はどこでやるのか。

学生：縁日の所で全体の受付を考えている。

事務局：演劇ワークショップと工作は事前申込制なので各会場でも受付が必要となる。出欠の確認は職員で行う。

ポップコーンは午前 10 時からで間に合う。

B 委員：学生さんは朝から来てくれるのか。飾りつけはどの位あるのか。

学生：内容は秋学期から話し合いながら製作する。

B 委員：外のテントの準備があるから午前 9 時には集合しないと間に合わない。

事務局：テントは男性中心にお願いします。テントを張ってから外の掲示や飾りつけをする。室内の飾りつけ、ポップコーンづくりと分担して作業する。集合は午前 9 時でお願いします。

B 委員：企画内容、会場準備、人員体制はだいたい固まったと思う。

学生：当日のタイムスケジュール、マニュアルを作成していきたいと思う。

B 委員：来月の地運協が最終うち合わせとなる。

事務局：来週 17 日の大学の授業に梅田会長、難波副会長と事務局でうち合わせに何うことになっている。直接確認すべきことをしたいと思っている。

学生：その際に物品の確認もしたい。

B 委員：広報原稿の確認とチラシについて確認したい。ポスターは掲示板に貼ってもらえるか。栄町は掲示板が 70 位ある。

F 委員：掲示することは可能。高松町は掲示板が 100 位ある。

事務局：学校等に配布するならチラシは早めに完成していただきたい。10/25 号掲載で 10/25 より申込が始まるためその前には配布したい。

A 委員：チラシについて、会場名を高松学習館と入れた方がいい。

11/23 は土曜で祝日なので（土・祝）と表記したらどうか。

Q R コードとあるが、電話で申し込みはできないのか。

事務局：申込が必要なものは電子申請としている。問合せは電話。

電話と併用だと人数調整が難しい。

主催と協力団体を記載する必要がある。

事前申込（申込順）と当日先着順がわかるように記載していただきたい。アクセスは学習館地図データを使用いただきたい。

F 委員：スクール・メールを利用すると一斉にお知らせできる。

B 委員：栄町でも 9/23 防災訓練について小学校、幼稚園、保育園に周知ができた。

事務局：データを渡すようになるのか。

F 委員：11/2 防災訓練も子どもには直接伝えて保護者にはメールで流してもらった。結構来てくれる。紙で配布するより効果がある。五小の関口校長は地域と一緒にやってくれるので協力してくれる。昨日の健康フェアもたくさん来てくれた。

事務局：貴重な情報をいただいてありがたい。小学校の方に直接お願いに行ってみる。

D 委員：フリースペースに子ども達、親子でたくさん来るのであれば人員は増やしていただく方がいい。2 人以上で対応したい。

事務局：フリースペースをチラシに載せない方がいいか。広報も合わせた方がいい。

D 委員：来場者に楽しんでもほしいので載せてほしい。

事務局：縁日は午後 4 時まででいいか。

学生：縁日は午後 4 時までで。

事務局：自由工作（いろいろつくろう）はこの表記でいいか。

D 委員：いいと思う。いろいろの方が自由でいい。

事務局：名称（仮名、漢字、句読点）は統一してほしい。

A 委員：裏面の時間帯の後にある開催は取った方がいい。

B 委員：文字数少なく情報が伝わる方がいい。

G 委員：チラシには漢字はルビをふっていただきたい。子どもも達が読めるようにしてほしい。

B 委員：当日のお手伝いなどよろしくお願いしたい。

(3) その他

- ・ 次回の会議開催日程について：11 月 14 日（木）午後 6 時 30 分～第 1 教室
- ・ 生涯学習関係職員研修会の開催について：12 月 6 日（金）午後 1 時 30 分～

会場は錦学習館 出欠については次回会議で確認する。

- ・ 学校だより 第2中学校区の小中学校のおたよりを配布しているのでお読みいただきたい。
- ・ H委員:この会議に毎回学生さんが頑張って来てくださっているので11/23まで皆さんでもう一步頑張っていきたい。

4. 地域課題共有：時間の関係で省略した。

以上